

## 令和2年度事業報告

令和2年度は、全世界に広がった「新型コロナウイルス」との戦いで幕を明けました。4月に入り、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、国より「緊急事態宣言」が発令され、狛江市の公共施設や学校関係等、自粛による閉鎖が相次ぎ、イベントの中止や家事援助の休止等、仕事は年度当初から大きく減少しました。

そのような状況の中、衣服工房「ひまわり」では、会員さんにマスクを自宅で作成して、市の高齢者施設へ寄贈したことが、マスク不足の中でNHKニュースやラジオで報道され、全国からマスクを購入したいという問い合わせを多数いただきました。

更に9月から FM ラジオ「コマラジ」でのレギュラー番組が開始となり、会員の皆様方に出演頂くことになりました。年度末には、女性週刊誌「週刊女性」でシルバー女性会員が活躍している記事の掲載により、シルバー事業のPR活動に努めました。

また、新たな仕事として、狛江駅、和泉多摩川駅周辺の見回り、古墳の見回り業務を市役所から依頼され、コロナ禍の中でも出来る仕事が増えました。

コロナの感染が、一旦落ち着いた8月から配布の仕事の増加し、月毎の事業実績は上回る傾向にありましたが、令和3年1月に、再び感染が拡大したことで「緊急事態宣言」が発令されたことにより、結果的に事業実績は、昨年を上回ることは出来ず、前年度2.5%の減となりました。

一方、会員数につきましては、5月に市内全戸配布、1月に新たな取り組みとして、市内5千世帯に、会員募集の年賀状を郵送しました。これにより前年度より3.4%増となりました。

令和2年度に予定していた、研修や講習のほとんどが中止となり、会議につきましては、中止若しくはパソコンによる Zoom 会議に変更となり、人と人との密をさける新たな仕事の様式が加わりました。

また、予定していた市のイベント、地区集会等もすべて中止とし、感染防止に努めました。が、「クリーン大作戦」、「年末駅前清掃」については、規模を縮小して行いました。

喫緊の課題となっておりました就業事故、賠償事故件数につきましては、会員の皆様方のご協力により、お蔭様ですべて0件となり、全国的に事故件数の増加が深刻な問題となっている中で、明るいニュースとなりました。

今年度も国、東京都、狛江市から深いご理解とご協力を頂き、経営の安定化を保つことができましたことに、深く感謝申し上げます。

以下、令和2年度事業についてご報告致します。

## 1 事業の概要

(請負・委任)

	令和2年度	令和元年度	前年度比率
会 員 数	668人 (内プラチナ会員 18名)	646人 (内プラチナ会員 12名)	103.41%
契 約 金 額	174,430,833円	178,868,745円	97.52%
配 分 金 額	150,352,644円	157,038,653円	95.74%
受 託 件 数	4,133件	4,616件	89.54%
就 業 実 人 員	526人	538人	97.77%
就 業 延 人 員	48,385人	50,676人	95.48%
就 業 率	78.7% (プラチナ会員除く80.9%)	83.3% (プラチナ会員除く84.9%)	94.48%

(派遣事業)

	令和2年度	令和元年度	前年度比率
契 約 金 額	22,706,534円	23,938,664円	94.85%
賃 金 総 額	17,851,390円	18,563,916円	96.16%
受 託 件 数	19件	18件	105.56%
就 業 実 人 員	75人	70人	107.14%
就 業 延 人 員	5,221人	4,985人	104.73%

## 2 令和2年度事業計画の重点事項に対する報告

### I 会員

#### (1) イベントの参加等による知名度の向上

① 狛江FMラジオと契約し、毎月第二金曜日のゲスト出演とその他の週についてはCMに会員が出演し、会員の生きがいとシルバーのPR活動に努めました。

#### (2) 会員の規則、規程への理解と遵守

- ① 入会時に三役による組織についての理解と接遇研修を行い、新規入会会員の理解度を高めました。  
② 筆耕、家事援助サービスの研修に参加して、理解と知識の向上に努めました。

#### (3) 会員特典による技能の習得

① 財団主催の「スマホ・タブレット教室」を開催し、会員の知識と技能の習得に努めました。

#### (4) イベントやボランティア活動の充実

① 市が開催した「クリーン大作戦」、シルバー主催の「年末駅前清掃」に小規模で参加し、地域への社会貢献に努めました。

## Ⅱ 就業

### (1) 会員の高齢化に適した就業開拓

- ①「特定職場の要綱」を一部改正し、80歳以上の会員の就業機会の拡大に努めました。
- ②コロナ禍の中でも仕事を希望する会員について、就業情報を事務局通信等に掲載して、会員へ就業情報を提供し、就業の確保に努めました。
- ③全戸配布グループを2つとし、配布業務を拡大しました。

### (2) シルバー派遣事業の拡大と適正就業の推進

- ① 女性会員に人気が高い私立保育園からの仕事の受注を請けて、就業機会を拡大しました。

## Ⅲ 安全

### (1) 会員の安全就業への意識の向上

- ①安全管理委員・支援員による、会員の就業現場巡回により、安全就業の啓発と指導を致しました。
- ②東京しごと財団の安全就業パトロール指導員と就業現場を巡回しました。
- ④センターに安全ポスターや連続安全就業達成日数、安全スローガンを掲げました。
- ⑤安全だよりを発行し、啓発記事や情報を掲載する事により、安全就業の呼びかけしました。
- ⑥会員から安全標語の募集を行い、安全就業の意識を啓発する為、センターに掲げました。

### (2) 安全就業対策の推進

- ①財団の安全巡回パトロール指導員により、安全就業の推進に努めました。
- ②熱中症対策として、事務局入口に給茶機を設置し、会員の安全就業に寄与した。

## Ⅳ 組織

### (1) 健全な財政運営

- ①イベントで計上していた予算をマスク作成経費に充てて、事業運営に役立てました。
- ②事業に係る補助金を申請して、収入と支出の計画的な運用に努めました。

### (2) 事務局体制の強化

- ① 4月に正規職員1名を採用し、事務局体制を強化しました。

### (3) ボランティア活動の促進

- ①役員を中心に小規模で市内美化活動を行いました。
  - ☆クリーン大作戦(11月7日名、会員32名、職員4名、合計36名)
  - ☆年末の粕江駅周辺清掃活動(会員27名、職員5名、合計32名)
- ②各地区班で立案した下記のボランティア活動により、地区毎のボランティア活動の充実を図りました。
  - ☆第一地区
    - ・六郷さくら通りの北側清掃(7月31日)
  - ☆第二地区
    - ・いずみ支所周辺・市民グラウンド周辺清掃(11月7日クリーン大作戦に合わせて実施)
  - ☆第三地区
    - ・年末松原通りゴミ拾い(12月21日)

☆第四地区

・今年度はボランティア活動は全て中止いたしました。

☆第五地区

・衣服工房ひまわり周辺除草(7月22日)

3 事業実施報告

(1) 普及啓発活動

区 分	実 施 内 容	回 数
シルバーこまへの発行	会員に読みやすく、興味を持ってもらえるよう写真を多くする等内容を委員会で検討し、低コストで高品質な紙面が実現しました。	年 4 回
事務局通信の発行	全会員に対する連絡事項や就業者募集等の情報提供を行いました。	随 時
安全だよりの発行 安全通信の発行	全会員に対し、安全就業に関する各種の情報提供を行い、傷害事故・交通事故等の防止を図りました。	年 2 回 随 時
リーフレット等の発行	発注者が依頼しやすいようにシルバー全体の仕事の価格表を作成しました。	年 1 回
市内全戸チラシ配布	会員募集のチラシを7月、3月に市内全戸に配布致しました。また、市内 5,000 枚限定で、入会を促進する年賀状を発送し、会員増強に努めました。	年 2 回 年 1 回
ホームページ	センターからのお知らせを、随時更新し、新しい情報を常に載せるようにしました。	随 時
市広報誌の活用	事業内容等を広報し、高齢者就業の理解と参加を図りました。広告欄を利用して、会員募集、マスク販売の宣伝を行いました。入会説明会の日程を掲載し会員増を図りました。	随 時 月 1 回
各種イベントへの参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狛江駅前冷やしマスク販売</li> <li>・狛江駅前布マスク・小物販売</li> <li>・シルボンヌ全国大会への参加</li> <li>・コマラジ生出演(毎月第2金曜日)</li> <li>・コマラジ CM 出演(毎週金曜日※第2金曜除く)</li> </ul> コロナ禍の中で各種イベントが中止となりましたが、マスク製作など地域のニーズを把握して、シルバーが市民の生活に役立つ身近な存在であることをアピールしました。	各 1 回

(2) 入会希望者への対応

区 分	実 施 内 容	回 数
入会説明会	センターの事業理念、事業内容、就業の仕方等を理解してもらい、センター事業の目的になじむ会員の獲得を図りました。	月1回
入会面談・入会研修	入会面談と入会時研修を実施しました。	月1回

(3) 研修・講習の実施

会員の就業に関する知識・技能習得を目的とした研修・講習会等の実施

区 分		研 修 内 容	人 数
知識 習得 研修	東京しごと財団	パソコンインストラクター養成講座 7/8 生活支援サービス研修(救命講習) 8/7 新任理事研修 8/17 安全 KY 研修会 11/16 パソコン講師 スマホ決済講座 12/25	4名 1名 2名 1名 1名
	第7ブロック シルバー 人材センター	※コロナウィルス感染防止対策の為、全て中止	
	独自の研修 講習会	派遣事業研修 狛江 SC 6/19 派遣事業研修 狛江 SC 7/29 派遣事業研修 狛江 SC 8/28 派遣事業研修 狛江 SC 9/24 派遣事業研修 狛江 SC 10/20 派遣事業研修 狛江 SC 11/17 保育研修 11/18 派遣事業研修 狛江 SC 12/22 派遣事業研修 狛江 SC 1/18 派遣事業研修 狛江 SC 2/17 接遇研修 3/5 派遣事業研修 狛江 SC 3/17	3名 3名 3名 4名 2名 2名 18名 1名 2名 7名 13名 6名
技能 研修	東京しごと財団	毛筆筆耕 12/1～12/21 家事援助ハウスクリーニング研修Ⅰ 11/11 家事援助ハウスクリーニング研修Ⅱ 11/26、11/27	1名 1名 2名
その他		東京オリンピック研修 12/23	7名

(4) 会議の開催状況

定 時 総 会	1回
理 事 会	12回
三 役 会	随時
専 門 委 員 会	各11回
地 区 長 会 議	3回
地区長・班長合同会議	2回
安全支援員等合同会議	5回
仕事別グループ会議	随時
独自事業会議	随時
各地区毎の地区会議	随時

## その他会議等の参加

- |              |    |
|--------------|----|
| ① しごと財団会長会議  | 1回 |
| ② 第七ブロック会長会議 | 1回 |

## (5) 令和2年度 傷害・賠償事故報告

令和2年度において、傷害・賠償事故はゼロでした。令和2年3月31日時点で、連続無事故記録が391日となりました。

## (6) 会員活動の充実

### ☆制度の拡充

- ① 配分金単価を見直し、配分率を向上
- ② 会員のための相談日を設定 毎週土曜日(いずみ支所)

### ☆会員の顕彰

- ① 永年表彰 令和2年6月17日(水)シルバー人材センター2階大会議室 会員8名
- ② シルバー貢献表彰 令和2年6月17日(水)シルバー人材センター2階大会議室 会員1名

### ☆親睦イベントの開催

新型コロナウイルス感染防止の為、親睦イベントは全て中止となりました。